

総合的な学習の時間 学びづくり案

福山市立長浜小学校

授業者 高瀬 敦規

- 1 日 時 令和5年10月26日(木) 第6校時
- 2 場 所 体育館
- 3 学 年 第6学年 男子16名 女子14名 計30名
- 4 単元名「未来に伝える『長浜の伝統』」全20時間
- 5 単元について

(1) 単元観

本単元は、探究課題「地域の伝統や文化とその伝承に力を注ぐ人々」を踏まえ、受け継がれてきた長浜小学校や長浜学区の伝統を、保存や継承に関わる人々の思いや願いについて知り、自分たちができることについて発信したり、地域の一員としての役割を考えたりする学習である。

2学期は、「長浜音頭」に触れ、保存や継承に尽力されている地域の人々の思いや願いを調べまとめる活動を通して、地域の一員としてできることや伝統の保存・継承に努めていく。

また、課題解決に向けて、相手や目的に応じて、「長浜音頭」を分かりやすく伝えるための表現する方法を考える。このような学習を通して、自分たちも長浜学区に住む一員として自分の役割を自覚し、責任を果たしていこうと考えることができる単元である。

(2) 児童観

本学級の児童は、これまでに修学旅行の見学地の伝統的建築物について調べたり、長浜小学校や長浜学区の伝統について調べたりしてきた。今まで6年間長浜小学校で過ごしてきた中で、長浜小学校の伝統について考える機会が少なく、児童は長浜小の伝統について理解することができていなかった。そこで、長浜小学校・長浜学区の伝統を伝承していく際に、課題解決や情報収集が必要である。そこで、児童が総合的な学習の時間や、自分の意識について、以下のようなアンケートを行った。

総合的な学習の時間に関するアンケートの結果(2023年度6月 アンケート実施)

質問内容	肯定的評価
① 総合的な学習の時間は面白いですか。	93%
② 総合的な学習の時間では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思います。	93%
③ 総合的な学習の時間では、課題を解決しようとするための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるか考えています。	86%

グループで協働して調べる計画を立てたり、インターネット等を利用して調べたりすることはできる児童が86%であるが、集めた情報の中から必要な情報を取り出してまとめる活動では、調べたものをそのまま書き写すなど、情報の取捨選択や整理を苦手としている児童が半数ほどいる。また、課題についてやってみようと思う児童は93%いるが、「自分たちの周りにはたくさんの伝統がある」と気づき伝統を守っていかなければいけないと感じている児童は少ない。

(3) 指導観

指導にあたっては、修学旅行の見学地の伝統的歴史建造物を調べ、「伝統」への学習意欲をもたせる。そして、自分たちが今まで知っていたもの、気付かなかったものが伝統になることを知ることによって、他学年へそれを伝えていきたいという思いを持たせ学習へのきっかけとする。

地域の方や保護者などに長浜学区の歴史を聞き、そこから地域の方々がどのような思いを持って伝統を守って来たのかを知り、自分たちも長浜学区の一員として伝統を引き継ぎたいという思いへつなげる。そこから、他学年・保護者・地域などに、自分達が聞いた話を取捨選択しながら情報をまとめ「長浜音頭」の歴史や踊り方を伝えていきたい。また、「長浜音頭」を伝承して行く中で、伝統の大切や生活の中にたくさんの伝統があることに気づき、伝統を守って行くのこの大切さに気づかせたい。

6 単元の目標

未来に伝えていきたい『長浜学区の伝統』について学ぶ活動を通して、伝統を受け継ぐために必要な課題や思いについて考え、他学年や地域・保護者に発信するために、友達と相談し、より効率的・効果的な方法を考えるとともに、自らの生活や行動に生かすことができるようにする。

7 単元の評価規準

目標を実現するにふさわしい探究課題	単元の評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
地域の伝統や文化とその伝承に力を注ぐ人々	① 「概念的な知識の習得」 伝統を受け継ぐために必要な課題や思いを理解している。 ② 「自在に活用することが可能な技能の獲得」 相手や場面に応じた適切な方法で、情報を収集している。 ③ 「探究的なよさの理解」 学習を通して学んだことが、自分の生活と深くかかわっていることに気付くことができる。	① 「課題の設定」 複雑な問題状況の中から課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、これまでの経験から見通しをもって計画を立てようとしている。 ② 「情報の収集」 自分たちが感じた課題を解決しようと友達と相談し、より効率的・効果的な方法を選んで、必要な情報を収集したり、蓄積したりしている。 ③ 「整理・分析」 情報を整理し、集めた情報と情報の関係性を見いだしたりしようとしている。	① 「自己理解・他者理解」 探究的な活動を通して、自己を見つめ、自分の個性や特徴に向き合い、異なる多様な意見を受け入れ尊重しようとしている。 ② 「主体性・協働性」 自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に向けた探究に取り組もうとしている。 ③ 「将来展望・社会参画」 探究的な活動を通して、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組み、社会に参画・貢献しようとしている。


		④ 「まとめ・表現」 他教科等で培った表現力を活用したり、学習の仕方をふり返り他の学習や生活に生かしたりしようとしている。	
--	--	--	--


8 単元におけるルーブリック評価

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<p>③「探究的な活動のよさ」</p> <p>A 学習を通して学んだことが、自分の生活と深く関わっていることに気づき、そのことが自己の成長につながっていると感じている。</p> <p>B 学習を通して学んだことが、自分の生活と深く関わっていることに気づくことができ、学んだことを実践することができる。</p> <p>C 学習を通して学んだことが、自分の生活と深く関わっていることに気づくことができる。</p>	<p>①「課題設定」</p> <p>A 複雑な問題状況の中から課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、これまでの経験から見通しをもって計画を立てようとしている。</p> <p>B 複雑な問題状況の中から課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、計画を立てようとしている。</p> <p>C 複雑な問題状況の中から課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考えることができる。</p> <p>③「整理・分析」</p> <p>A 情報を整理し、集めた情報と情報の関係性を見いだそうとしている。</p> <p>B 集めた情報を整理しようとしている。</p> <p>C 情報を集めようとしている。</p>	<p>①「自己理解・他者理解」</p> <p>A 探究的な活動を通して、自己を見つめ、自分の個性や特徴に向き合い、異なる多様な意見を受け入れ尊重しようとしている。</p> <p>B 探究的な活動を通して、自己を見つめ、自分の個性や特徴に向き合おうとしている。</p> <p>C 探究的な活動を通して、自己を見つめ、向き合おうとしている。</p>




9 単元計画 全20時間（「未来に伝える『長浜の伝統』」）

次	時数	○学習活動 ・予想される児童の意見	知	思	主	評価方法
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">2学期総合のテーマを決める。</div> <p>○昔の映像を見て、伝統について再度考える。 ○1学期末に行ったアンケートから何をテーマで行うか決定する。 ・夏祭り（長浜音頭） ・琴クラブ</p>		①		・行動観察
	1	<p>【授業の実際】 T：2学期のテーマは何がいいですか？振り返りでは、夏祭りを復活したいというのが多かったですが。 S：夏祭りをしたいが、時期が違うので秋フェスティバルにしよう。 T：秋フェスティバルで何をしたいですか？ S：売店を開きたい。 S：全校で、長浜音頭を踊りたい。 S：長浜音頭で、使用するオリジナルのうちわを作りたい。</p>				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">長浜音頭を習得し、広めるための単元計画を立てる。</div> <p>○単元計画を立てる。 ・長浜音頭を教えてもらうために地域の人に来てもらう。 ・長浜音頭を1～5年生に見てもらう。 ・保護者に見てもらう。 ・地域の人に広める。</p>			②	・ロイロノート
	2	<p>【授業の実際】 T：この単元のゴールをどう設定しようか？ S：長浜音頭をみんなの前で披露する。 S：長浜音頭をみんな（全校児童）と一緒に踊る。 S：売店みたいなものと長浜音頭をする。 T：両方は難しいかもしれないね。どっちの活動をしたい？ S：秋フェスティバルを開催し、長浜音頭を全校児童で踊りたい。 T：先生は長浜音頭について知らないなあ。みんなは知っているの？ S：あまり知らない。地域の人に聞いたり、教えてもらったりした方がいいと思う。</p>				

<p>3 ・ 4</p>	<p>長浜学区の伝統『長浜音頭』を習得しよう。</p> <p>○『長浜音頭』を教えてもらおう。 地域の方々に来ていただき、『長浜音頭』を習得する。</p>  <p><地域の方による長浜音頭への思いの伝承・踊り方や歌についての指導></p> <p>【授業の実際】 (地域の方の思いを聞いて) S: すごい伝統があるのに、なくなるのはもったいない。 S: 自分達が、全校で踊れるようにするから、踊りを教えてください。 S: 歌もあるから、歌の歌詞やメロディーも押して欲しい。 地域の方: そう言ってくれて嬉しいです。一緒に練習しよう。</p>	<p>②</p>	<p>② ③</p>	<p>・行動観察 ・ロイロノート</p>
<p>二</p> <p>5 ・ 6 ・ 7</p>	<p>長浜学区の伝統『長浜音頭』を習得しよう。</p> <p>○地域の人から教えてもらった長浜音頭を自分たちで習得する。 児童自身での練習</p> <p>【授業の実際】 T: 地域の方から教えてもらってから自分達でもだいふ踊れるようになったね。 もう1～5年生には教えられると思う？ S: 大丈夫だと思う。 S: すぐにでも教えられる。 S: う～ん。上手くいくか不安だけどな。 S: 1回誰かに教えることをしてみたい。 S: 先生とか親（保護者）とかに教えるのはどう？ S: 参観日の日に来てもらった保護者の方に教えるのはどう？ T: 保護者の方が踊るようになることができれば、他の学年の児童にも教えられるかな。 S: うん、そう思う。やってみたい。</p>	<p>②</p>	<p>②</p>	<p>・行動観察</p>

8	<p>長浜音頭を保護者と一緒に踊ろう。</p> <p>○保護者と一緒に踊り、教える難しさ、楽しさを知る。</p>  <p><実際に保護者に踊り方を指導></p>		②	・行動観察
9	<p>長浜音頭を保護者と行ってみての振り返りを共有しよう。</p> <p>○保護者と一緒に踊り、難しかったことなど考え共有する。</p> <p>【授業の実際】 S：上手く教えることができた。保護者の方も踊ってくれていたもんね。 S：でも、歌は歌詞が確認できないから歌いにくいって言ってたね。 S：実際にやって見せてできたのは、大人だから？低学年の児童には分かるかな。 S：自分たちもそうだったけど、1時間では、歌と踊りの両方を覚えるのは難しいかも。</p>			
10	<p>1～5年生に長浜音頭を教えるための準備に何が必要なのか考えよう。</p> <p>○保護者と一緒に踊った振り返りをもとに伝統「長浜音頭」を他学年に広めるために何が必要か考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長浜音頭の踊り方説明書 ・動画 ・曲 ・実際に教えに行く ・長浜秋フェスティバルを開催（みんなで長浜音頭を踊る会） <p>【授業の実際】 T：「長浜音頭」を伝承するためにどんな物が必要かな。 S：歌詞を書いた紙を用意する。 S：足の動きが難しいから、その説明書を作る。 S：全校に向けて、秋フェスティバルのポスターを作成する。 S：歌や、説明を録音して、練習の時に伝える。 S：音頭で使ううちわを作成する。 T：では、手分けをして準備していきましょう。</p>		①	・ロイロノート

	<p>1 1 ・ 1 2</p>	<p>1～5年生に長浜音頭を教えるための準備をしよう</p> <p>○それぞれのグループに分かれて準備をする。 ①説明書作成 ②動画作成 ③ポスター作製 ④教えに行くための計画を練る</p> <p>【授業の実際】 (準備中の) S：先生。もう1回、誰かに教える機会を持ってませんか。 S：他の学年にこれで教えられるか確認したいです。 T：では、今度は学区の先生達に教えてみよう。</p>	②		①	<p>・行動観察 ・ロイロノート</p>
<p>三</p>	<p>1 3 ・ 1 4 (本時)</p>	<p>秋フェスティバルのリハーサルを行う。</p> <p>○学年で秋フェスティバルのリハーサル準備を行う。 ・説明する場所や、リハーサルの流れを考える。 ○秋フェスティバルのリハーサルを行い、改善点を出し合い、さらに良い祭りにするためのどうすればいいか考える。 ・説明書に文章(起源)などを載せる ・動画作成でナレーションを入れる ・やぐらをたてる ・太鼓で盛り上げる</p> <p></p> <p><説明動画を使った踊りの説明></p> <p></p> <p><歌詞を書いた紙を配付し、歌練習></p> <p></p> <p><輪になって全体練習></p>	①			<p>・行動観察</p>
				①		<p>・ロイロノート</p>

		<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">秋フェスティバルのリハーサルから、改善していこう。</p> <p>○長浜音頭「秋フェスティバル」の準備をする。</p> <p>【授業の実際】</p> <p>T：リハーサルを行ってみて、改善した方が良い部分はあった？</p> <p>S：踊りのグループだったけど、何もできなかった…</p> <p>S：歌詞が見えにくかったので、もう少し大きくした方が良いなと思った。</p> <p>T：他の学年を教える際には、もっと人数増えるけど、それは大丈夫そう？</p> <p>S：今回は、教えるグループも分けたけれど、それでも十分に教えることができなかった。もっと多くの人を教えるためには、学年別に教えたりした方が良いんじゃないかと思う。</p> <p>S：確かに。直接関われる人が多い方が良いね。</p> <p>S：1回じゃ覚えるのが難しいと以前意見が出たから、秋フェスティバルの前に何回か教えたらいいよね。</p> <p>T：いつ教えるのがいいかな。</p> <p>S：授業では難しいから、休憩時間や朝の時間を使って教えられるといいな。</p> <p>S：じゃあ計画を作って、他の学年に伝えよう。</p> <p>S：ポスターを作るグループも踊りを教えるグループとして活動するね。</p> <p>児童が、秋フェスティバルの前に、練習計画を作成し、学年毎に踊りや歌を教える活動を行った。</p>			②	・行動観察
15 . 16 . 17		<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">秋フェスティバルを開催しよう。</p> <p>○1～5年生に長浜音頭を伝承する。</p> <p>・長浜音頭を教えてくださった「長浜音頭を守る会」の方を招待し、一緒に踊る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p style="text-align: center;"><地域の方と一緒に全校で踊る長浜音頭></p>			②	・行動観察
18 . 19						

	20	<p>秋フェスティバルの振り返りをしよう。</p> <p>○秋フェスティバルの振り返りから、他の広める方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPに載せる ・地域の人と一緒に踊れる場を設ける。 <p><児童の振り返り></p> <div data-bbox="347 544 1305 1155" style="background-color: #e0f2f1; padding: 10px;"> <p>①2学期の総合の振り返り</p> <p>2学期は、地域の人々の伝統を受け継いでいくために長浜音頭をしました。地域の人に教えてもらうところから始めて、ゴールは秋フェスティバルを開催することでした。私は、この活動で足や手の動きを教えるチームで、スライドを作りました。リハーサルには出ることができなかつたけれど、チームの人にどこを改善するのが求められたところは、と聞いてたくさんのご意見を改善して何度も何度も作り直しました。私は、限られた時間でじぶんで計画を立てて取り組むという力をつけました。今までは、できなかつたら休憩時間もできる、と心のなかで思っていたからゆっくり作業していたけれど、6年生になって休憩時間もやることがあったり友達との時間を作りたいという気持ちも出てきて今までよりも時間が足りない焦るようになりました。なので、1時間1時間何をどこまでやるのか自分で考えて取り組むことができました。限られた時間の中で準備したけれど秋フェスティバルは最高の思い出になったし、みんなが笑いながら楽しんでくれてよかったと思います。自分たちで地域の伝統を受け継ぐことができてよかったです。あと少しの小学校生活でも今回覚えた長浜音頭を踊る機会があったら取り組んでいきたいです。また、中学生になっても長浜小学校で行われる行事を見に来たり、参加したりしたいです。</p> </div> <div data-bbox="347 1182 1129 1563" style="background-color: #e0f2f1; padding: 10px;"> <p>初めは、おじいちゃんがいるにも関わらず長浜音頭のことなんにも知らなかつたけど2学期の総合があったおかげで長浜音頭のことも知れたしおじいちゃんや長浜の地域の人々が盆吉の会に入っていることも知れたから良かったです。</p> <p>盆吉の会の人たちがやっている時は簡単そうだなと思っていたけど、やってみると歌、太鼓とリズムがズレていたりしていたけどどんどんやっていくうちにリズムもだんだんあつてきて最終的には学校全体で踊ることになり、うちわを作ったり、ポスターを作ったり、歌を録音したり、歌詞を作ったりして他学年に教えるのは簡単だと思っていたけどうまく動きが説明できなかつたけど本番はみんなうまく踊れてよかったです。</p> </div> <div data-bbox="347 1585 986 2004" style="background-color: #fff9c4; padding: 10px;"> <p>3学期では、長浜小学校だけではなく、他の学校にも長浜音頭を教えてみたいと思いました。他の地域にはない長浜だけにある伝統を知ってもらうのはいいと思うし、2学期でやったことを活かせると思うからです。私たちでも最初は長浜音頭を知らなかつたのでほかの地域の人々はもっと知らないと思うし、もっとたくさん長浜音頭を広めてみんなが知ってるぐらいに広めていきたいです。</p> </div>	④	・ロイロノート
--	----	---	---	---------

10 本時の学習について

(1) 本時の目標

複雑な問題状況の中から課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、計画を立てることができる。

(2) 本時の展開

学習活動 ○主な発問	○留意事項 ・予想される児童の発言	○評価規準 (評価方法)
<p>1. 本時のやることについて確認する ○リハーサルを行って見てもう1度自分達の作ってみたもので大丈夫か確認しよう。</p> <p>2. 課題を確認する。</p>	<p>○単元計画から今日やることを確認する。</p>	
<p>秋フェスティバルの計画を改善しよう。</p>		
<p>3. 来られている先生達に、長浜音頭を教える。 ○長浜音頭を来られている先生達と踊りましょう。</p> <p>4. 先生たちに教えて、秋フェスティバルの計画をもう1度見直す。</p> <p>5. グループに分かれ、2時間の準備期間の打ち合わせをする。</p>	<p>○自分達の計画から長浜音頭を踊ったことのない人たちに教えられかどうか確認する。 ○参観日に保護者に教えた経験を活かすことができるように大事なポイントを確認する。</p> <p>・秋フェスティバルのことでもう1度改善すべき所を出す。 ・今日来ている人たちに教えてみて、改善計画をもう1度考える。</p> <p>○振り返りから本時の内容を決めるようにする。</p> <p>○来られている先生方に教える実践を通して、自分たちの課題を見つけ出し合う。 ・もっとわかりやすく教えられるように、イラストに説明書きを入れる。 ・一緒に踊る際に、グループを作って踊る。 ・衣装なども工夫して盛り上げる。</p>	<p>○課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、計画を立てることができている。 (ワークシート)</p>

7. 振り返りをする。	○それぞれの準備時間に行わなければいけないことを出し、計画に入れていく。	
-------------	--------------------------------------	--

1 1 本時のルーブリック評価

思考・判断・表現	児童の姿
A 評価	課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、これまでの経験から見通しをもって計画を立てようとしている。
B 評価	課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考え、計画を立てようとしている。
C 評価	友達と課題を発見し設定した後、解決の方法や手順を考えようとしている。